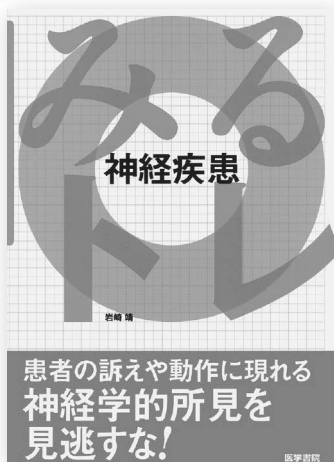




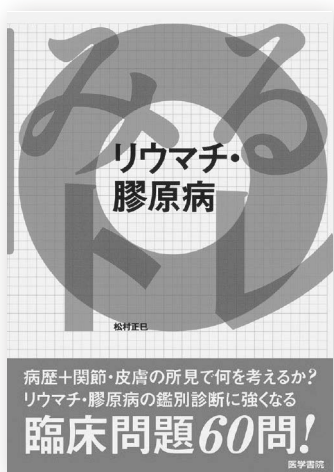
みるトレ 神経疾患

岩崎 靖＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・188 頁／医学書院／2015

今月は、弊社発行の好評「問題集」をご紹介します。まずは、本誌連載を前身とするくみるトレ>シリーズ3冊から。今月の特集は、領域別の垣根を越えた「みるトレ 総合診療」とも言うべきもの。併せてトライしてみてください。

神経疾患を適切に診断に導くには、初期診療の段階で患者の訴えや表情や動作に現れるサイン（神経学的所見）を見逃さないことが最大のポイント。本書では、頭痛やめまいといった、ありふれた訴えに隠れた神経疾患を見逃さないために、神経疾患診療のエキスパートが、研修医や一般医家に向けて、専門医の診療のコツをわかりやすく解説した。神経疾患の診療力アップを目指す、臨床トレーニングのための好著。

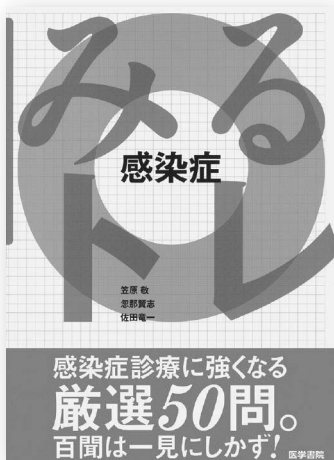


みるトレ リウマチ・膠原病

松村正巳＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・172 頁／医学書院／2015

病歴＋関節・皮膚の所見で何を考えるか？ リウマチ・膠原病診療では、手や足に現れる身体所見と病歴の組み合わせで、診断を考えることが診療のポイントになる。本書は優れた診断医・内科医として知られる著者が、一般内科医の診療力アップのためにまとめた臨床問題集。厳選した 60 問で、診断のカギとなる身体所見を学べると同時に、身体所見と病歴の組み合わせから、どんな鑑別疾患を挙げ、診断を絞っていくか、その道筋を学ぶことができる。



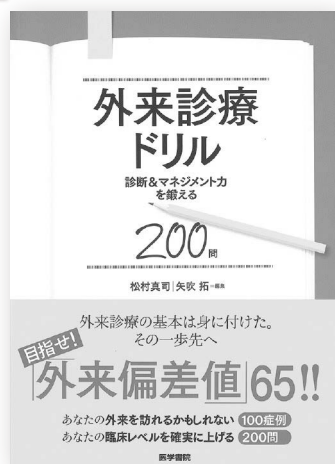
みるトレ 感染症

笠原 敬、忽那賢志、佐田竜一＝著

本体 3,800 円＋税／B5 判・200 頁／医学書院／2015

連載「みるトレ Special」(p.717) にも、ぜひトライを！

身体所見、微生物学的検査所見、画像所見……これらの「みる所見」に現れる診断の手がかりを見逃さないことが、適切で効率的な感染症診療には欠かせない。本書は、感染症・総合診療のエキスパート3人が、すべての臨床医に必要な「みる力」のトレーニングのためにまとめた感染症臨床問題集の決定版。画像とともに、その所見が得られた経過とその所見の診療における位置づけが「実地臨床家」の目線で語られる。一問解くごとに、感染症診療の力がアップする！



外来診療ドリル

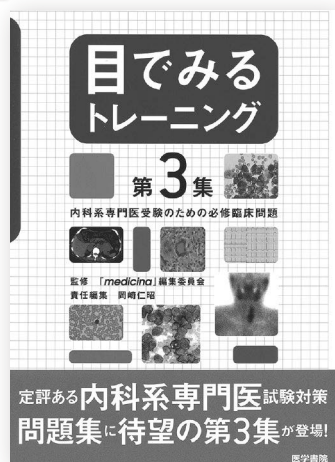
診断 & マネジメント力を鍛える 200 問

松村真司、矢吹 拓=編集

本体 4,200 円 + 税 / B5 判・212 頁 / 医学書院 / 2016

本誌編集顧問の松村真司先生と、先月からの新連載「もやもや処方箋」(p.700) が注目の矢吹拓先生がタッグを組んだベストセラー問題集。目指せ！外来偏差値 65!!

内科系の外来ではコモンな症候・疾患の最新知見やトピックス、稀にだが遭遇しうる症候・疾患の知識、持ちかけられる多様な問題へのマネジメントが要求される。外来診療に必要な幅広い知識をエビデンスに基づいてアップデートする 1 冊。学び続けることで、外来診療はいつまでも進歩することができる。あなたの外来を訪れるかもしれない 100 症例、臨床レベルを確実に上げる 200 問。



目でみるトレーニング 第3集

内科系専門医受験のための必修臨床問題

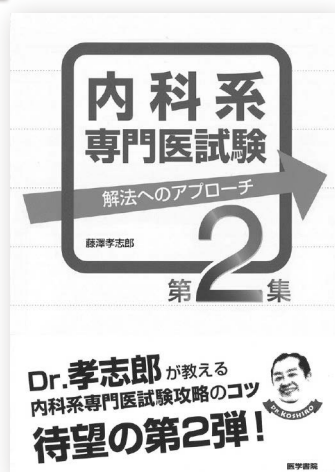
『medicina』編集委員会=監修

岡崎仁昭=責任編集

本体 6,000 円 + 税 / B5 判・320 頁 / 医学書院 / 2016

続いて、本誌のきょうだい雑誌『medicina』(p.657) 発の「目でみるトレーニング」シリーズ。好評の三部作です。

内科系専門医試験対策に定評のある臨床問題集『目でみるトレーニング』の待望の第 3 集。専門医試験の出題領域に沿って、専門医試験の出題形式で作成された最新の 143 題は、内科系専門医試験対策に最適であると同時に、日常診療におけるトレーニングや生涯学習教材としても最適である。プロの内科医をめざすなら、必ず解いておきたい 1 冊。



内科系専門医試験 解法へのアプローチ 第2集

藤澤孝志郎=著

本体 5,000 円 + 税 / B5 判・160 頁 / 医学書院 / 2016

Dr. 孝志郎による内科系専門医試験対策問題集の第 2 弾！ 症候学や電解質異常、低血糖、ショック、染色体や遺伝子など、第 1 集では取り上げ切れなかったテーマも網羅。問題はすべて Dr. 孝志郎によるオリジナルで、頻出・重要テーマを厳選。病態生理から説き起こした解説を読めば、得点力アップはもちろん、臨床力もアップすること間違いなし！ 試験直前のおさらいに役立つ巻末正誤問題付き。